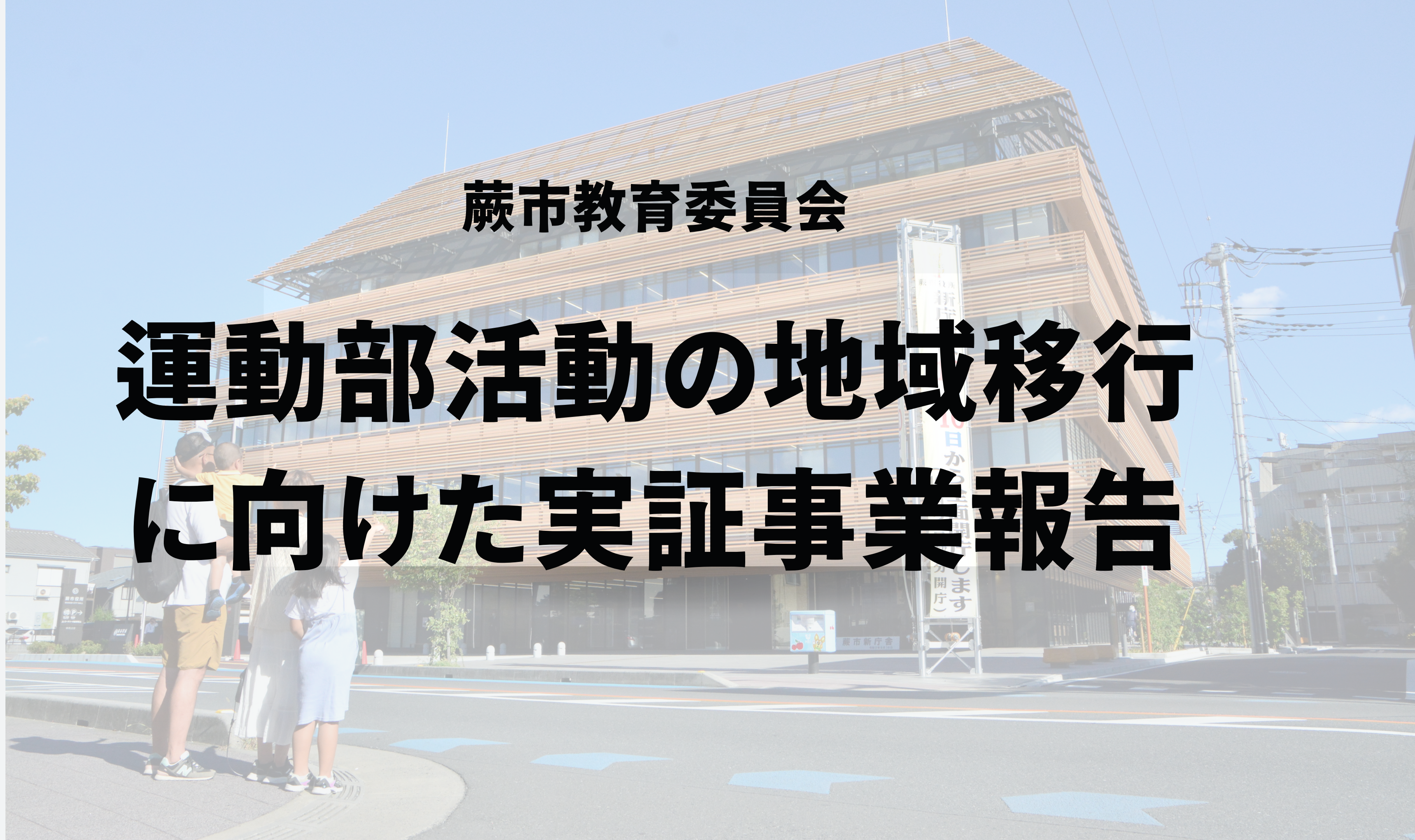


蕨市教育委員会

運動部活動の地域移行 に向けた実証事業報告



蕨市の取組について

蕨市について



令和4年度の
取組




令和5年度の
取組



蕨市について

総人口  男  女

75,646人 **38,331人** **37,315人**

 面積

5.11平方キロメートル

人口密度

14,803

日本一の
ミニ都市

蕨市公式ウェブサイトより

蕨市の学校

小学校 7 校 中学校 3 校

児童数

約3,200人

生徒数

約1,400人

各校の距離が近く、徒歩や自転車で移動できる

蕨市の部活動

部活動加入率

90.4%

運動部

- ・ バスケットボール
- ・ サッカー
- ・ 野球
- ・ 軟式テニス
- ・ バドミントン
- ・ 陸上
- ・ 柔道
- ・ バレーボール
- ・ ソフトボール
- ・ 硬式テニス
- ・ 卓球
- ・ 水泳
- ・ 剣道

文化部

- ・ 吹奏楽
- ・ 音楽（合唱）
- ・ 美術
- ・ 家庭科
- ・ 文芸
- ・ パソコン
- ・ 文化教養





蕨市マスコット「ワラビー」

令和4年度

令和4年度



01 検討会議の開催（7月～1月 計3回）

参加者：学校教育課（担当及び課長）
中学校長

内 容：教職員、生徒、保護者アンケート調査の実施について
教職員へ伝達する内容について
事業者との打合せ進捗状況の報告 など

令和4年度



02 教職員へのアンケート調査（6月）

休日も指導したい

30%



指導は考えていない

70%



令和4年度



02 生徒へのアンケート調査 (10月)

部活に満足している

(どちらかといえば満足しているを含む)

87%



部活動に満足していない

(どちらかといえば満足していないを含む)

13%



令和4年度



02 生徒へのアンケート調査（10月）

「地域クラブ活動」への不安

- ・ 指導者が変わること
(厳しい指導は受けたくない、指導が異なるかもしれない)
- ・ 休日は他の予定がある、休みがほしい
- ・ その他

令和4年度



04 保護者へのアンケート調査（10月）

現在の部活動の活動量（日数、時間）について

- ・ 「ちょうどよい」と感じる保護者が最も多く**61.2%**

「地域クラブ」に参加させたいか

- ・ 「参加させたい」 **73.2%**
- ・ 「参加させたくない」 **8.3%**
- ・ 「わからない」 **18.5%**

令和4年度



05 「段階的移行」に向けて

市スポーツ協会への相談：

- ・ 指導者の人材確保に関する協力をお願い
- ・ 「地域クラブ」として活動したい競技団体の有無 など

民間事業者への相談：

- ・ 「地域クラブ」運営団体となれるか
- ・ 教員が指導を希望した場合に雇用契約などができるか

令和4年度



06 検討委員会設置に向けた打合せ会議の開催（2月）

参加者：学校教育課、生涯学習スポーツ課
蕨市スポーツ協会代表
中学校長、PTA会長

内容：他市の動向、蕨市のこれまでの取組
検討委員会の設置及び次年度の計画について



蕨市マスコット「ワラビー」

令和5年度

令和5年度



01 部活動の任意加入制

令和5年5月末時点の加入率：90.4%

未加入の理由として、

- ・ 学習を優先したい
- ・ 部活動に意欲がない
- ・ 理由は特にない

という生徒も

令和5年度



02 検討委員会の開催（5月～2月 全4回）

各回の主な内容

第1回：実証事業参加に係る説明

第2回：次年度の実施種目についての検討

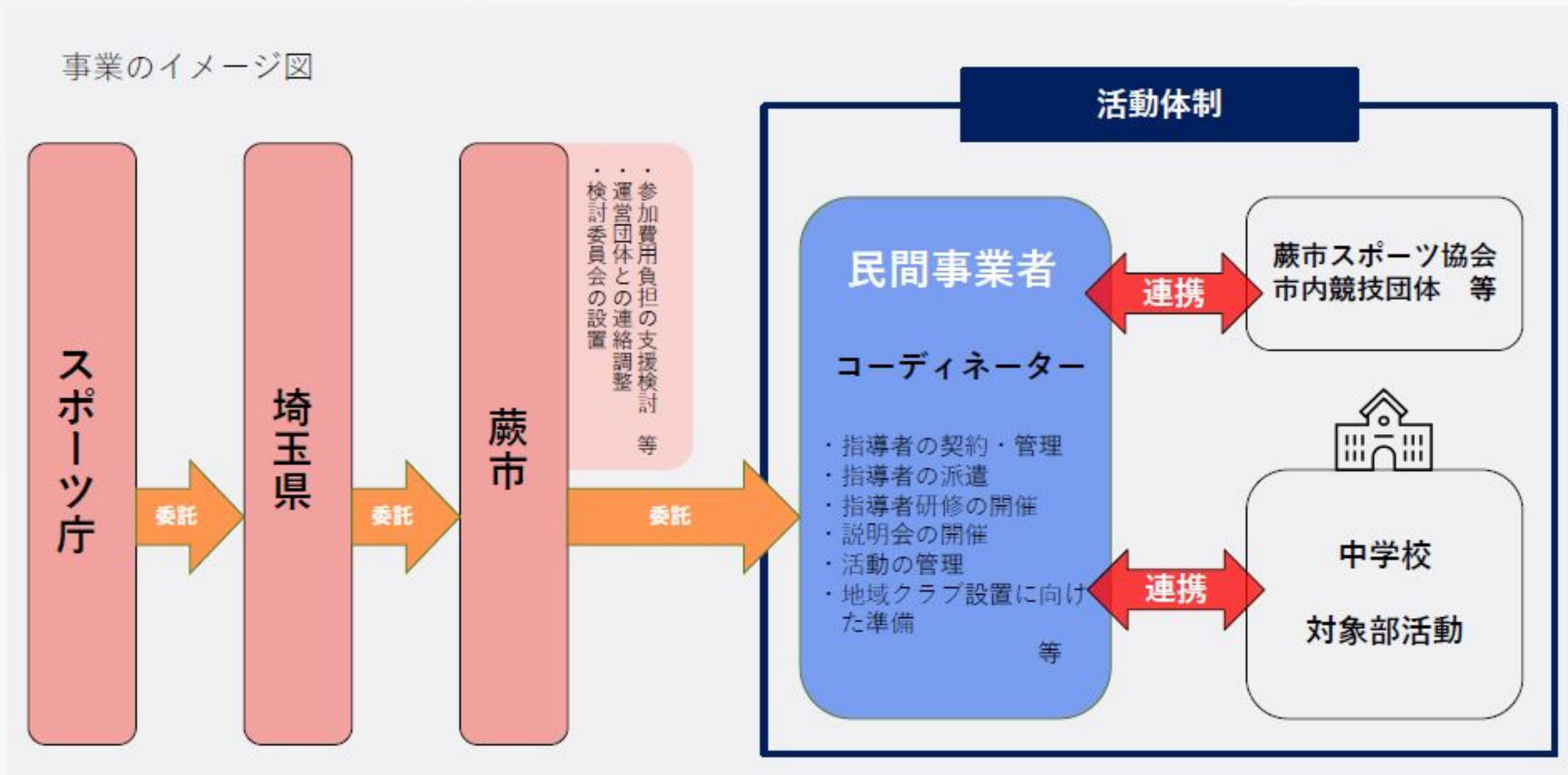
第3回：実証事業の活動見学

第4回：実証事業の成果等、次年度の計画について

令和5年度



実証事業への 参加決定



令和5年度



03 実証事業（活動開始に向けた準備）

- ～9月 民間事業者との契約締結
- 10月 ①学校、民間事業者、市教委の顔合わせ
- ②生徒・保護者説明会開催
→地域クラブへの参加登録
- ③部活動顧問と地域クラブ指導者の顔合わせ
- ④学校施設使用に係る約束事の確認

令和5年度



※地域クラブ指導者は . . .

陸上クラブ：民間事業者からの派遣

顧問教員が兼職兼業（陸上未経験）

剣道クラブ：蕨市剣道連盟より（部活動の外部指導者）

柔道クラブ：蕨市柔道連盟より

令和5年度



04 実証事業

11月～活動開始

クラブ名	登録数	部活動人数に対する割合
陸上クラブ	34名	79%
剣道クラブ	13名	100%
柔道クラブ	20名	95%

令和5年度



05 実証事業（連絡会議の開催）

参加者：民間事業者、（地域クラブ指導者）、部活動顧問
学校管理職、市教委

確認事項や情報のすりあわせ
今後の改善点

など

今後の課題

保護者負担について

- 設定金額
- 保護者の理解を得る
- 準要保護家庭への支援

部活動との切り離し

- 実証事業では学校や顧問との連携を図ったが、地域クラブは部活動と異なるものであることを周知

解決したい課題とは

- 「地域移行」することで解決できる本市の課題を明確にする

